

- はじめに

この度は、Falsification Watcherをご利用いただき、誠にありがとうございます。

ライブラリ、書庫、或はWebサイトフォルダー等の改ざん、過失による破壊を監視するためにFalsification Watcherを開発致しました。

そういったトラブルが発生した場合、ログの取得の他に指定したプログラムの起動やメール通知も行うことができます。

<Readme内目次>

● 主な機能	2
● 動作環境	2
● 梱包物一覧	3
● インストール	4
■ .NET Frameworkのインストール	4
■ Falsification Watcherのプログラム	5
● アンインストール	6
● 試用制限	7
● その他	7
● 変更履歴	7
● 連絡先	7
● (特記)	7

- 主な監視機能

- 指定したフォルダ内の変化の監視

- 指定したディレクトリ内のファイル、ディレクトリの削除、追加、ファイル内容変更、ファイル名変更を監視します。

- 監視対象は複数指定できます。

- 指定したファイルの変化の監視

- 指定したファイルの削除、ファイル内容変更、ファイル名変更を監視します。

- 監視対象は複数指定できます。

- 指定した監視対象のバックアップ

- 監視対象のバックアップを取ることも可能です。

- 監視対象に変化が起きた場合のログの取得

- 監視対象に変化が起きた場合、変化内容のログを取得します。

- 改ざん発生時のメール通知

- 改ざん発生時に指定された通知先にメールで通知します。

- 改ざん発生時のプログラム起動

- 改ざん発生時に指定されたプログラムを起動します。

- このプログラムに、シャットダウン、ネットワーク遮断、改ざんファイルの復旧等の機能を持たせることにより、改ざんに対する対応が可能となります。。

- 動作環境

- Windows XP/Windows 7または完全互換性のある上位バージョン

- 本ソフトウェアはMicrosoft .NET Framework 2.0以上が必要です。インストールするマシンにMicrosoft .NET Frameworkがインストールされていない場合は本ソフトウェアをインストールする前にMicrosoft .NET Frameworkをインストールしておいて下さい。

- 梱包物一覧

- readme.pdf

- 本ファイル

- FalsificationWatcherSetup

- Falsification Watcherのインストールコンポーネント

- 本システムでは1つのライセンスで1台のPCへのみFalsification Watcherをインストールすることが出来ます。

- ◆ FalsificationWatcherSetup.exe

- Falsification Watcherのセットアッププログラム

- HelloWorld

- Microsoft .NET Frameworkをインストールするためのダミープログラムのインストールコンポーネント

- ◆ setup.exe

- HelloWorldのセットアッププログラム

- ◆ HelloWorldSetup.msi

- HelloWorldのセットアップデータ

Windows 7では既にMicrosoft .NET Frameworkはインストールされていますので本コンポーネントは通常は必要ありません。

- fwWatcherの常駐登録.pdf

- fwWatcherの常駐への登録、常駐からの削除に関する記述

- Sample.zip

- fwWatcherから起動されるプログラムのVisual Studio 2005サンプルプロジェクトです。

- fwWatcherから渡されるパラメータの形式がご理解頂けると思います。

- インストール

- .NET Frameworkのインストール

Falsification Watcherが稼動するためにはMicrosoft .NET Framework2.0以上がインストールされている必要があります。Microsoft .NET Frameworkがインストールされているかどうかを確認するためには「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」で表示される、《現在インストールされているプログラム》の一覧で確認することが出来ます。

Microsoft .NET Frameworkがインストールされていない場合、Falsification Watcherの各コンポーネントをインストールする前にMicrosoft .NET Frameworkをインストールする必要があります。インストールは以下の方法で行えます。

尚、Windows 7では既にMicrosoft .NET Frameworkはインストールされていますので本処理は通常は必要ありません。

1. MicrosoftダウンロードセンターよりMicrosoft .NET Framework 2.0とMicrosoft .NET Framework 2.0 日本語 Language Packをダウンロード、又は他の方法で入手し、インストールする。

または

2. インターネットからMicrosoft .NET Frameworkをダウンロード可能なネットワーク環境で、梱包物に含まれているHelloWorldのセットアップを実行する。

HelloWorldのインストーラはMicrosoftのインストーラを使用しています。Microsoftのインストーラはプログラムのインストールに先立って、Microsoft .NET Frameworkをダウンロードしてインストールする必要がある場合、ダウンロードセンターへ接続します。そこからダウンロードが出来ますのでダウンロードし、Microsoft .NET Frameworkをインストールして下さい。その場合は、HelloWorldはインストールされません。HelloWorldは「Hello World!」と書かれた画面を表示するだけのプログラムなのでインストールされなくても問題ありませんが、HelloWorldのインストールが必要な方は再度HelloWorldのセットアップを実行して下さい。

Microsoft .NET Frameworkのインストールが完了した時点でシステムは再起動される場合があります。

Falsification Watcherはインストール時に初期設定を行う必要があります。そのため、インストールの途中でシステムの再起動が行われると正しくセットアップが完了しない恐れがあるため、Microsoftのインストーラは使用しておらず、Microsoft .NET Frameworkを自動的にインストールする手法はとっていません。

#### ■ Falsification Watcherのプログラム

1. FalsificationWatcherSetup内のFalsificationWatcherSetup.exeを実行して下さい。
2. セットアップウィザードが表示されるので《次へ》をクリックして下さい。
3. 使用許諾が表示されるので同意される場合《次へ》をクリックして下さい。同意されない場合は《キャンセル》をクリックしてインストールを中止して下さい。
4. インストールディレクトリを指定して《次へ》をクリックして下さい。
5. コンポーネントの選択画面が表示されますのでそのまま《次へ》をクリックして下さい。
6. プログラムグループの指定画面が表示されますのでそのまま《次へ》をクリックして下さい。
7. 追加タスクの選択画面が表示されますのでショートカットの作成を指定して（通常はそのままです）《次へ》をクリックして下さい。
8. インストール準備完了の画面が表示されますので《インストール》をクリックして下さい。
9. セットアップウィザードの完了画面が表示されますので《完了》をクリックして下さい。インストールが完了します。
10. Microsoft .NET FrameworkをインストールせずにFalsification Watcherをインストールした場合、プログラムの実行時にエラーとなりますのでMicrosoft .NET Frameworkを後からインストールして下さい。
11. fwWatcherを常駐プログラムとしてタスクスケジューラに登録し、システムを再起動して下さい。  
登録方法は「fwWatcherの常駐登録.pdf」を参照して下さい。

- アンインストール

プログラムの追加と削除からFalsification Watcherのアンインストールを行って下さい。

fwWatcherをタスクスケジューラに登録した場合はタスクスケジューラから削除して下さい。削除方法は「fwWatcherの常駐登録.pdf」を参照して下さい。

- 試用制限

本システムは最初のご利用から30日間を試用期間として全ての機能を通常通り使用出来ますが継続して御利用になられる場合は、ライセンスキーを取得して下さい。

ライセンスキーはプログラム起動時に1度入力すれば以降継続利用が可能になります。

尚、ライセンスキーの入力後、アンインストールし、再インストールした場合は再度ライセンスキーの入力が必要になる場合もあります。

- その他

- 記載されている製品名、商品名、社名は一般に各社、版權所有者の商標または登録商標です。

- 本ソフトウェアによってお使いのシステム又はその他にいかなる問題や障害が起きましても弊社、作者は責任を負いません。

- 本ソフトウェアにバグ等の不具合が発見されても、弊社、作者はバージョンアップの責任を負いません。

- 本ソフトウェアの動作の保証はありません。

- 本ソフトウェアの仕様は予告無しに変更されることがございます。

- 本ソフトウェア（ドキュメント、データを含む）の著作権は作者及びSynergic Inc. が保有します。

- 変更履歴

- Ver. 1.0.0

新規

- Ver. 1.1.0

監視先のバックアップ機能追加

- Ver. 1.1.0Build2

MicrosoftダウンロードセンターからのMicrosoft .NET Frameworkのダウンロード方法が変更になったため、それに合わせてReadme(本ファイル)の記述を変更。

モジュールの変更は行っていないのでVer. 1.1.0から入れ替える必要はありません。

- 連絡先

有限会社シナジック

e-mail > [info@synergic-s.com](mailto:info@synergic-s.com)

URL > <http://www.synergic-s.com>

- (特記)

ダウンロードサイト、雑誌の付録等で本ソフトウェアを入手された方はバージョンが古い可能性がありますので弊社ホームページでバージョンをご確認下さい。